



## 電磁波の影響を受けにくい ケイタイ活用法をお伝えします。

### ● 最近の電磁波の現状は?

最近、『携帯電話の電磁波が危ない』など、ニュースや、新聞で話題になっていますが、メーカーや政府は今のところ十分な対応をしているとは言い難いのです。では、私からは電磁波についてどのような対応をすればいいのでしょうか?

### ● 電磁波は本当に危険なのか?

#### ① 電磁波とは

電磁波とは簡単にいえば、電磁波や光電波をまとめた言い方で右のように様々な種類があります。ケイタイはその中のマイクロ波を発生しています。

(下の図は <http://chuden.co.jp/forikumi/denzikai.html> より '02/7/4 付)

電波の種類	電波の周波数	電波の電界強度	電波の電界強度
ラジオ	500kHz ~ 100MHz	100V/m ~ 1000V/m	電波局
テレビ	30MHz ~ 300MHz	100V/m ~ 1000V/m	電波局、放送局
携帯電話	800MHz ~ 1800MHz	100V/m ~ 1000V/m	電波局、携帯電話局
無線LAN	2.4GHz ~ 5.8GHz	100V/m ~ 1000V/m	無線LAN端末
電化製品	50Hz ~ 100kHz	100V/m ~ 1000V/m	電化製品
電力線通信	100kHz ~ 1MHz	100V/m ~ 1000V/m	電力線通信機
電磁誘起電圧	100kHz ~ 1MHz	100V/m ~ 1000V/m	電化製品、電力線通信機

#### ② 電磁波の危険性は?

電磁波は長期浴びていると発がん性や落着などの危険性があるとの見解があります。そして電磁波によって引き起こされる病気「電磁波過敏症」というものもあります。これは、普段感じない電磁波も感じてしまいそれによって吐き気や頭痛が引き起こされます。次の記事は前ノルウェー首相で、今はWHOの長官が電磁波による影響を話したものです。(ノルウェーの「Dagbladet」紙・平成十四年三月九日の第一面より)「携帯電話を使っていると、耳の辺りが熱くなり、それから、だんだん苦痛がするようになり、今では使うたびに頭痛がします。」このような電磁波過敏症の患者は増える一方です。しかし、まだ有効な治療法が見つかっていません。それに、右のように、学会などの意見もバラバラなので、危険性は正確にはわかりません。



([http://jet.or.jp/e\\_health](http://jet.or.jp/e_health) より '02/7/4 付)

### ● 各国の取り組み

#### ① 日本の取り組み

日本では平成十四年六月一日に、総務省が電波防護のための基準の制度化というものを出し、ケイタイ等に対し人体に吸収する電波の許容量が規制されました。詳しく言いますと、以前から電磁波は危険性が問われており、平成十三年八月に電磁波対策の草案が出され、それによって今の規制が作られました。右のマークは技術基準適合証明と言います。これは上記の規制などをしっかり守っていると付けられるマークです。しかし、日本はヨーロッパ辺りに比べ、対策が遅いと言えま。では外国にはどのような対策があるのでしょうか?



技術基準適合証明のマーク

#### ② 外国の取り組み

アメリカやイギリス、ドイツ等の多くの先進国は政府が調査の実施や全地域への規制をしています。それにスウェーデンは電磁波についてとても敏感で幼稚園や小学校を送電線の近くから移動したり、制度や規制を多く作っています。この条はケイタイの普及度に関係しており、ヨーロッパやアメリカは日本より早くケイタイが出回ったから対策も早かったからではないかと思えます。

### ● ケイタイの電磁波の影響を受けない方法はこれだ!!

#### ① 利用者側の対処法



電磁波の影響を少しでも減らすためにはとにかく電磁波から体を遠ざけることです。では、どんな対処法があるのでしょうか?まず左のようにアンテナを伸ばし、なるべく頭から離して使います。この二つは上記のように、なるべく電磁波を遠ざけるということになります。そして、もう一つは電話をかけた瞬間は一瞬でもいいので頭部から離してください。なぜなら、電話をかける瞬間が一番強く電波が強く出るからです

([http://kodaansyu.cplaza.ne.jp/hot/science/2000\\_07\\_26/index.html](http://kodaansyu.cplaza.ne.jp/hot/science/2000_07_26/index.html) より '02/7/4 付)

#### ② メーカー・国の対応

前に書いたとおり、日本のケイタイの制度や対策は他の国と比べると、大きく遅れをとっています。ということは今の日本に必要な対応は「現在の制度の強化と新しい制度の早期決定」だと僕は思います。次にメーカーです。最近ではケイタイの性能は上がっていますが、電磁波の方はどうでしょう?電磁波はケイタイの中に入っているマイクロチップから最も強く発生されていて、性能が上がると、小型化するとマイクロチップはより多くの電磁波が発生します。ケイタイの性能が上がるのはいいのですが安全性に不安があるので、そこを改善することがメーカー側に今必要なことだと思います。